



丘の上

八王子市立第七中学校 学校だより

<http://hachioji-school.ed.jp/dai7j/>

令和7年度 第9号 令和7年11月10日発行



進路選択と中学校生活の貴重な思い出づくり

校長 白石 貴志

10月9日(木)、第3学年生徒とその保護者、そして第1,2学年生徒の保護者(参加希望者のみ)が本校体育館に参集いただき、進路説明会を実施しました。

私は、この会の冒頭で、中学校3年生にとっては、「受験」「入試」「志望校合格」もとても大切ですが、一生の良き思い出となる中学校生活の残された日々も大切に過ごしてほしいと願い、次のように訴えました。

まずは、保護者の皆様、本日は御多用の折御来校いただき、ありがとうございました。

いま、この体育館に、第1学年から10名、第2学年から20名ほどの保護者と共に、3年生の皆さん及びその保護者の方々が参集されております。この機会に、再度、学校だよりや学校ホームページなどで繰り返し申し上げております緊急対応時の協力体制について重ねて御礼申し上げます。緊急連絡の際に使用する学校携帯端末の名称及び電話番号の登録、そして着信後の速やかな返答等による円滑な意思確認ができることを、第七中学校の誇るべき体制と自負したいと思っております。

さて、令和7年度も10月半ばとなりました。3年生の皆さん、自分の進路決定のための努力も大切だし、気になることもいっぱいあると思います。しかし、中学校生活のラスト・フィニッシュ、合唱コンクールで精一杯歌う、卒業式に立派に参列する、つまりみんなで一緒に卒業の時を迎えるまでの日々も大切にしてほしいと思います。

最後に、3年生の皆さん、難しいときや不安に思うときは、どうぞ私たち教員や自分の親など、大人を頼ってください。アドバイスを受けてください。間違いなく皆さんのことを大切に思っている人生の先輩です。そして、最後は、現状を正確に理解し自分の将来を自分でしっかり見据え、自分で決めて、自分を納得させてください。

後日、実施し始めた全3年生と校長・副校長・主幹教諭・学校運営協議会委員との学校面接でも、「残された中学校生活をどのように過ごしますか。」という話を話題にしました。

3年生からは、「所属している委員会や学級での係活動、学校行事に、全力で取り組み、義務教育9年間を締めくくりたい。」「自分の受験が終わっても周りが終わっていないかもしれないから、周りに合わせて考えて行動したい。」「離れ離れになってしまう友人や先生への感謝の気持ちを忘れずに一日一日を大切に過ごしたい。」などの回答を聴くことができました。

第七中学校の3年生は、やっぱりすごい心から応援したいです。



学校面接に向けて、3年生が熟読し実践できるようにがんばっている学年オリジナルの対策本です。

3年生の姿がとても健気で心底から応援したくなります。

また聴きたい！ 圧巻の合唱

～ 令和7年度第55回合唱コンクール ～

令和7年度10月6日(木)、J:COM ホール八王子で、圧巻の合唱が披露されました。そこには、市立中学校・義務教育学校で今秋最後の合唱コンクールとして、第七中学校の生徒たちの姿がありました。

中学校入学後初めての1年生の合唱。戸惑いと不安がある中、当日までしっかり完成度を上げることができました。

高いレベルで熱唱する2年生の合唱の素晴らしさに感化され、3年生の表情が変わりました。

午後、さすが3年生。期待どおり、いやそれ以上の合唱を披露してくれました。

結果発表で、渾身の大喜びを表した3年生の姿を見て、「本気で頑張ってきたのだなあ」と確信することができました。

<結果発表>

金賞 3年:3組、2年:5組、1年:3組

銀賞 3年:2組、2年:2組、1年:4組

今年度から試行した小中合同合唱も、本校の合唱部による後押しも得ながら、大ホール中に素晴らしい歌声が響き渡りました。本校の新しい伝統となります。

力を結集させ、真剣に学校行事に取り組む第七中学校の生徒の姿に対し、多くの人々が感動する一日となりました。来年度もまた聴きたい圧巻の合唱コンクールでした。

圧巻の合唱コンクールが実現 その裏には・・・

忘れてはならない陰の立役者がいます。

何回も準備会を開き、我が子の良き思い出づくりのためにと、陰ながら支えていただいたPTAの方々。

不安と闘いながら成し遂げてくれた指揮者。
指が痛くなるくらい練習を積み重ねた伴奏者。
直前でみんなの士気を高めてくれたクラス紹介者。

そして自分の時間よりもクラスや学校のために動き回ってくれた実行委員の生徒の皆さんです。

いい実行委員会でした。心底からそう思いますし、声を大にして「ありがとう」と言います。



大ホールに響き渡る3年生の歌声



美しい合唱部の歌声



第五小学校、第七小学校、山田小学校の6年生と一緒に「変わらないもの」を合唱しました。

小中合同あいさつ運動を実施しました。

～ 小中一貫教育 児童・生徒の小中合同・一体化の具現策 ～
 10月29日(水)から31日(金)までの3日間、今年度も小中合同あいさつ運動を実施しました。これは、八王子市が推進する小中一貫教育グループ校(第五小・第七小・山田小・第七中)が、地道な準備と参加への呼びかけを行い、年に1回ですが、児童・生徒の小中合同・一体化を具現化するために毎年取り組んでいます。中学生のきりりとした眼差しと標準服を着用した落ち着いたある雰囲気、小学生に対し優しい姿勢で接します。懐かしい母校を訪れた中学生は、久しぶりに小学校時代の先生方や後輩である小学生に再会でき、何とも言えない笑顔を見せていました。



R7.10.29(水) 第五小学校にて



R7.10.30(木) 第七小学校にて



R7.10.31(金) 山田小学校にて

11月・12月の主な行事

11月

- 6日(木) 合唱コンクール(Jcomホール)
- 10日(月)～28日(金) はちおうじっ子ミニマム②
- 11日(火) 避難訓練
- 13日(木)～14日(金) 定期考査
- 17日(月) 実力テスト(3年)
- 18日(火) 学校朝会 一斉委員会
- 20日(木) がん教育(2年)

- 21日(金) 学校委員会
- 25日(火) 生徒朝会
- 26日(水) 学年会(1・2年)

12月

- 1日(月)～8日(月) 三者面談
- 10日(水) 八王子市学力定着度調査(1・2年)
- 11日(木) 学校サポートチーム会議
- 25日(木) 終業式

生徒が交通事故の加害者・被害者にならないために・・・

児童・生徒が運転する自転車と高齢の歩行者が衝突し、高齢歩行者が死亡する事故が、東京都内で、10 月中に 2 件発生しました。悲慘な事故防止のために、学校でも指導いたしますが、ご家庭におかれましても、ぜひ次の 4 点を御確認願います。

1 自転車安全利用五則をはじめとした基本的な交通ルールを確認する。

〈自転車安全利用五則〉

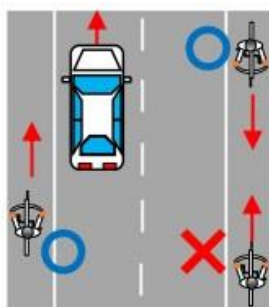
- ① 車道が原則、左側通行 歩道は例外、歩行者優先
- ② 交差点では信号と一時停止を守って安全確認
- ③ 夜間はライトを点灯
- ④ 飲酒運転は禁止
- ⑤ ヘルメットを着用

2 交通事故により、高額賠償等による経済的負担が発生することがあることを心得ておく。

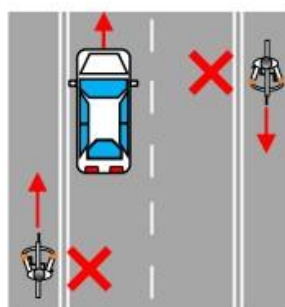
3 自転車保険（個人賠償責任保険）に加入しておくことの重要性を理解しておく。【都条例：加入義務】

4 家庭内でも交通ルールについて話し合う機会を設定する。

＜一例＞：通行区分違反



路側帯



歩行者用路側帯



歩行者用路側帯

路側帯を通行するときのルール（原則）として、道路の左側部分に設けられた路側帯を通行する。ただし、白の二本線で標示された路側帯（歩行者用路側帯）のときは、路側帯を通行することはできない。違反した場合は、通行区分違反（反則行為）として**反則金 6,000 円**の対象となります。

学校が泣いている ～スプレーのような塗料で、プール北側壁面に犯罪行為がありました。～

「なぜ、こんなことをするのだろう。」「学校がかわいそう。」などの声が生徒から寄せられました。

どんな理由があれ、器物損壊罪・建造物損壊罪・迷惑防止条例違反などに抵触する可能性がある犯罪です。警察署や八王子市役所と相談し対応を開始しております。全校生徒の皆さん並びに近隣住民の皆さん。本件に係る情報提供をお願いします。